



遺贈寄付を考える地域円卓会議 (みらいファンド沖縄 10 周年記念)

自分の生きてきた証を地域に残したい、
沖縄での遺贈寄付について考える

実施報告書

日 時： 2021 年 12 月 8 日 (水) 18:30-21:10
場 所： 沖縄県総合福祉センター 5階 501 教室
主 催： 公益財団法人みらいファンド沖縄
協 力： NPO 法人まちなか研究所わくわく

報告書作成
NPO 法人まちなか研究所わくわく
公益財団法人みらいファンド沖縄

ACTIVITY REPORT

【報告】遺贈寄付を考える地域円卓会議（みらいファンド沖縄 10 周年記念）



- 日 時：2021 年 12 月 8 日（水）18:30-21:10
- 場 所：沖縄県総合福祉センター 5 階 501 教室
- 着席者数：6 名（論点提供者、司会、記録者含む）

- 来場者数：12 名（自営業、企業、NPO・市民団体等）
- 主 催：公益財団法人みらいファンド沖縄
- 協 力：NPO 法人まちなか研究所わくわく

論点提供 小阪 亘 氏

（公益財団法人みらいファンド沖縄）

自分の生きてきた証を地域に残したい、沖縄での遺贈寄付について考える

みらいファンドは公益財団になって 10 周年！この記念としてこれまでの 10 年も振り返りながら、これからの 10 年を皆さんと考えるために円卓会議という形でみらいファンドの指針を提示したいと考えています。今回のテーマは「遺贈寄付」です。遺贈寄付とは、個人が遺言によって財産の全部、または一部を公益法人、NPO 法人、学校法人、国立大学法人、その他の団体や機関などに寄付することをいいます。少子高齢化社会において、すべての社会課題の解決を税金と行政だけで担うことが困難になってきています。そうした中で、自分らしい人生の集大成の在り方を叶え、次世代のために、遺贈寄付を通じて社会への「恩返し」をしようとする人たちが少しずつ増えてきているというのが日本においても見られます。今回はその遺贈寄付の理解を深めながら、沖縄において遺贈寄付を進めていくことの意義を参加者みんなで考える会議にし、ステークホルダー同士のネットワークを深めていく目的で開催します。

センターメンバー



小阪 亘
公益財団法人
みらいファンド沖縄
代表理事



可児 卓馬
公益財団法人
京都地域創造基金
専務理事



鈴木 涼子
おきなわファイナンシャルグ
ループ（株）沖縄銀行
総合企画部
経営企画グループ 調査役



仲根 佑亮
株式会社シナジープラス
取締役

➤ 今後のアプローチの方向性（提案）

- 1) 寄付者のニーズが多彩。寄付者の様々なニーズに選択肢を出すために、みらいファンド沖縄もしっかりいろいろな選択肢を出さないといけない
- 2) 地域から資源が流出流出していかないようにやっていかないといけない
- 3) 寄付者自体もしっかり一緒に集い、地域のことを語り合う場所があったほうが、啓発はうまくいき、もっと地域に貢献できる
- 4) 個別のコーディネーターのスキルを上げるという話ではなく、ネットワークをしっかり意識すること

■参加者によるサブセッション

自分の生きてきた証を地域に残したい、 沖縄での遺贈寄付について考える

(参加者記載の原文をそのまま記載している為、事実と異なることがあります。グループ毎に①、②・・・と記載)

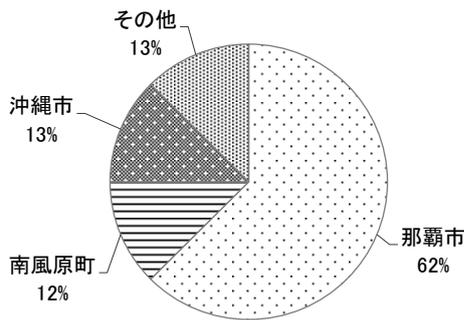
- ①
 - ・ 認知度が低い
 - ・ 仕組みづくり、使い道の把握
 - ・ 地域での高齢化が進み空き家問題
 - ・ 地域の児童館などの公共施設へ寄付
 - ・ そうぎ屋さんからのアプローチもありでは
 - ・ 遺贈キフできないことで
 - ・ 空き家の活用ができない（仏壇問題）
 - ・ 沖縄では関心がやすい（70 台でもとりかからない）
 - ・ 後継者がいない（建設業など）
- ②
 - ・ キフはいくらから？
 - ・ キフ先は？えらべる？
 - ・ 社協への相談あった
 - ・ 遺言書→ポジティブな書へ
 - ・ 知れわたるには
- ③
 - ・ 感情がからむのでたいへん
 - ・ おもいが具体的でないとキフ先がみつからない
 - ・ 社会課題さがすのがたいへん
 - ・ 何ができるのかわかりやすく
 - ・ 親族間での基準必要
 - ・ 相談できるとよい
 - ・ 事ムまかせたい
 - ・ 土地キフしづらい
- ④
 - ・ 結果がどうなったか
 - ・ 仕事としてはたいへん
- ⑤
 - ・ 京都どうしている？
 - ・ 基金の管理（地域振興協会）
- ⑥
 - ・ キフしたい人と活用したい人のマッチング
 - ・ トラブルよくみる
 - ・ 60～70代 ていこうないはず
 - ・ 財産どうするか考えるセミナー
 - ・ しっかり前向きに考えるキカイ
 - ・ 地域に根ざした金融キカン
 - ・ 子どもといっしょに参加
 - ・ 終活合同セミナー企画
 - ・ ネットワークで

遺贈寄付を考える地域円卓会議（みらいファンド沖縄10周年記念） 参加者アンケート集計

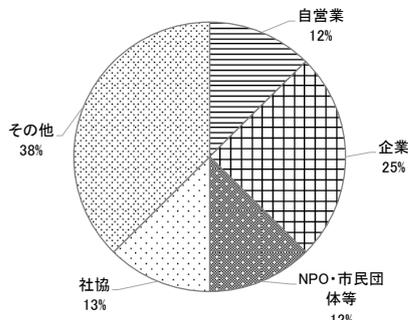
◆概要

- ・日時：2021年12月8日（水）18:30-21:10
- ・場所：沖縄県総合福祉センター5階 501教室
- ・着席者：6名（論点提供者、司会、記録者含む）
- ・参加者：9名（アンケート回収8名、回収率88%）

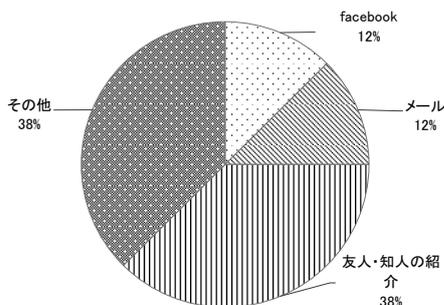
1. どちらから？



2. 所属



3. 円卓会議はどのように知ったか



4. 満足度

平均：5.0（5点中）

5. 満足	4. 概ね満足	3. 普通	2. あまり満足していない	1. 不満足
5名	0名	0名	0名	0名

5. 満足度の理由

（5. 満足）

- ・遺贈寄付についてしっかりと考えることがなかったため、いい機会になりました。
- ・遺贈寄付の事知りました。その重要性も又実感できました。
- ・遺贈寄付
- ・助成団体だけでなく銀行や行政者などの専門家を交えての円卓会議はとても触発されました。
- ・今後のみらいファンド沖縄の役割が少し見えてきたのではないかと思います。

6. 円卓会議で印象に残ったこと

- ・終活セミナーのコンテンツにする。
- ・ネットワークの重要性、市民（高齢者）レベルまで地域までまき込んでお金の他県への流出を防ぐこと、沖縄のために役立て意識を高めることが大切だと思います。
- ・地域資源の流出をいかに防ぐか！をテーマに、地域の皆様と勉強会をしたい。

(写真) 会場の様子



遺贈寄付を考える 2021.12.8 (水) ①

地域円卓会議 106回目 18:30~21:10

④ 沖縄県総合福祉センター 501教室

地域の「困り事」を社会課題として共有・共有感の場

自分の生きてきた証を
地域に残したい、
沖縄での遺贈寄付について考える

みらいファンド沖縄
10周年記念

(社) 公益

可児卓馬
公益財団法人 公益財団法人

<司会>
平良斗星
みらいファンド沖縄

鈴木涼子
公益財団法人 公益財団法人

小阪 亘
みらいファンド沖縄

仲根 佑亮
シンポジウム

斗星 プレナー明確になった
キツ者のニーズは多岐様々
選抜版をだす
ネットワ

地域から資源
法出せせ
可きける、こたえれる
キツ者むらじょにワ
語らあえるキカイ
小 小キツする人のみらいが
まもられるように
それぞれのネットワ

主催 公財)みらいファンド沖縄
協力 NPO法人まちなか研究所わくわく

① 論点提供

ター 1教室

小阪 亘
みらいファンド沖縄

今チャレンジしたい人
支えたい人が
沖縄にもいる!
次の10年もよろしくお願ひします。

市民コミュニティ財団

「遺贈寄付」

亡くなった方
の財産の寄付

MFO 2015年 はじめて受ける
北海道から 2017 研修
2021年: 2件目

② 遺志を反映したじぶんの基金

↳ 3基金

背景

人口減少 世代間をこえて
ワレシゴらい

相続人のない遺産 国へ60%納
国庫返納

生涯未婚率の上昇 男性 全国一

終活の選択の機会を
増やしたい

- 思いを未来へ
- 財産を守り
- 生きてきた証を残す。

こうした
地域をつくらしていきたい

③ 可児卓馬

京都地域創生基金

- がん患者会
- 農地を地域のために → 社会福祉法人 農地付グループホーム

寄付者 自分だけではない
思いを地域にかえた

キフを受け取る NPO 重要な活動資源
使命感の再認識

寄付者の思いをうけつづけた

地域への 空き家まで遊休資産の活用

感情、歴史 によりそう

現金化に2年かかったことも
2年以内に公益的事業に使わないと

まぢや

- 建物保証 → 別の財源
- 不動産 → 京都金控基金
- おおつ方 → 5年・10年

仲根佑亮

株式会社ソナジープラス 取締役

遺言書が大事 (もめなために)

親が元気なうちに、認知症になるとできない

軍用地 意見が5人の兄弟でわかれる

配り着や親族の声でさしめめる

終活 自分の財産のゆくえを自分で決める

① 遺言書を書く人に入ってきた

② 長男がオマケ継ぐ時代から次男などが権利をわがって来た

若い人 財産放棄する人
入ってくるかも特に不動産(土地など)

親からの相談多い → 子が困る

生涯未婚 → 兄弟5人 全負未婚とか、多々感

土地の価値 あと何年いかに必要なのか 評価

④ 鈴木涼子

おきなわフィナンシャルグループ
沖縄銀行 総合企画部 経営企画グループ

内閣支店 → 東京支店 → 調査役 → 内閣支店
経営企画グループ → 牧港支店
中期計画まで

遺贈寄付 - 直接の方がなかった

銀行への相談の相談

親の認知症 相続税

亡くなると口座は凍結される

遺言書 書いてないことがほとんど

遺産分割協議へ

小口でも気持ちのこせる。これが大事

家族が納得していないと、提案づらい

遺言書とスーズに書いてもらうには

沖縄に身内がいないう → 遺言書 4人社人へのしたい

子どもたちに残したくない方 → つけなかった

顧客の満足度

信託 5000万 初年度でないと2%かき

仲根 寄付したいけど相続人いる場合うちみたいなのに相談してくれれば

可児 つなごときの悩み(金融カン) ネットワークの重要性 免状強会などから 土業・金融カン

サブセッション

- キフはいくらから?
- キフ先は? えらべる?
- 社協への相談あった.
- 遺言書 → ポジティブな書へ
- 知れたるには,
 - 感情がかさむのでたへん
 - おもいが具体的でなくてキフ先がみつからない
 - 社会課題さがすのがたへん
 - 何ができるのかわかりやすく
 - 親族間での基準必要
 - 相談できるとよい
 - 土地キフげらう

結果が
どうなったか
仕事としては
たへん.
京都は
どうしてる?
基金の管理
(地域振興協会)
ネットワークで
紹介していい

- 認知度高い
- 遺贈キフできないこと
- 空き家・仏壇
- 地域の公共施設へのキフ
- そうぎ屋 せんかうの 3プロ →
- キフした人と 活用した人の マッチング

5

- トラブルよくみる
- 60~70代 ていこうないはず.
- 財産どうするか考えるセミナー
- しかり前向きに考えるキカイ
- 地域に根ざした 金融キカン
- 子どもといっしょに 参加
- 終活 合同セミナー 企画
- ネットワークで.